

石膏ボード下地 (枠組工法)

■施工手順

1. 養生

(1) 枠廻り、柱、巾木、見切り等にパテ、糊等が付着しないように養生する。

2. パテ

(1) 下塗り用パテ(アタッチ)でパテ処理し、V溝、段差等を埋める。

(2) 仕上げ用パテ(レベロン)でパテ処理し、下地を平滑化する。

(3) 完全に硬化させる。

3. クロス貼り

(1) クロス貼り専用接着剤「ルーアマイルド」18kg を約 50%の水(約 9L)で希釈し、糊付け機械にてクロス裏面に均一に塗布する。

(2) 養生袋「カンガルー」内でクロスに適合したオープンタイムを取った後、貼り合わせる。

(3) ジョイント部は突き付け施工にて行う。重ね切りを行う場合は、下地を切らないよう「PP 下敷きテープ」(350-126)等を使用する。

■使用商品 (施工㎡数)

●アタッチ

商品番号	硬化時間(色)	荷姿	施工㎡数
269-634	120(白)	3.7kg×4	300㎡/14.8kg

●レベロン

商品番号	硬化時間(色)	荷姿	施工㎡数
268-831	120(黄)	3.7kg×4	300㎡/14.8kg

●ルーアマイルド

商品番号	荷姿	施工㎡数
213-701	18kg	150㎡/18kg

■注意事項

- ① はみ出したパテ、接着剤は直ちに清水にて拭き取って下さい。
- ② クロス貼り後、3～4日間は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めて下さい。
- ③ 施工は5℃以上で行って下さい。
- ④ 下地に湿気のある場合は十分に乾燥させて下さい。
- ⑤ 表面に汚れが付着している場合は、汚れを落としてから施工して下さい。
- ⑥ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工して下さい。
- ⑦ コーナー、見切り部分の剥がれ防止に「ジョイントコーク A」の使用をお勧めします。
- ⑧ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、充分にご理解頂いた上でご使用下さい。